



2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月15日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7593 URL http://www.vt-holdings.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一穂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山内 一郎 TEL 052-203-9500
 四半期報告書提出予定日 2021年11月15日 配当支払開始予定日 2021年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	115,816	33.4	4,342	17.1	12,051	231.2	8,413	200.4	8,219	272.7	12,351	248.8
2021年3月期第2四半期	86,809	△18.4	3,707	△12.1	3,639	△2.6	2,801	12.2	2,205	0.5	3,541	82.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	71.25	—
2021年3月期第2四半期	18.90	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	183,270	56,492	51,197	27.9
2021年3月期	174,011	45,322	40,195	23.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2022年3月期	—	11.00	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2022年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 1円00銭

2022年3月期 (予想) 期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 1円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	232,000	16.3	8,600	11.5	16,100	105.7	10,800	129.2	93.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は2021年11月1日に、簡易株式交換により株式会社ホンダ四輪販売丸順を完全子会社化いたしました。本株式交換により交付する株式は保有する自己株式を充当しております。また、連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式の充当の影響を考慮しております。なお、詳細については、添付書類P. 14「重要な後発事象」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社（社名）CATERHAM CARS GROUP LIMITED、CATERHAM CARS LIMITED、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	119,381,034株	2021年3月期	119,381,034株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	4,026,580株	2021年3月期	4,026,580株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	115,354,454株	2021年3月期2Q	116,672,815株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国内の新車販売台数は昨年度後半から第1四半期連結会計期間までは回復基調が継続していましたが、当第2四半期連結会計期間は半導体や部品不足等による自動車メーカーの生産遅延や減産等の影響により前年同期比85.2%と落ち込み、当第2四半期連結累計期間では前年同期比101.1%と前年を僅かながら超える水準となりました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第2四半期連結累計期間における国内販売の状況は、ホンダ系、日産系ともにメーカーの生産停滞による影響を受けつつも新型車を中心に販売が好調に推移いたしました。海外におきましては、欧州の子会社がロックダウン等の措置の影響を受けていましたが、当第2四半期連結累計期間では解除による反動増の動きも見られました。その結果、当社グループの新車、中古車を合わせた自動車販売台数は47,325台と前年同期に比べ6,982台(17.3%)増加いたしました。

住宅関連事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けることなく、受注、引き渡しは好調に推移いたしました。

また、保有する持分法適用会社株式の一部を第1四半期連結会計期間に売却したことに伴い、その他の営業外損益を計上することとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は1,158億16百万円(前年同期比133.4%)、営業利益は43億42百万円(前年同期比117.1%)、税引前四半期利益は120億51百万円(前年同期比331.2%)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は82億19百万円(前年同期比372.7%)と、第2四半期連結累計期間としては過去最高となりました。

セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数は3,355台(前年同期比118.4%)、日産車の販売台数は8,571台(前年同期比117.0%)となり、海外を含む当社グループ全体の自動車販売台数は21,888台(前年同期比118.3%)と前年を上回り、増収増益となりました。

中古車部門では、前期は荷動きが停滞していた輸出台数が3,640台(前年同期比162.8%)と回復し、国内・海外における中古車販売台数も海外を中心に大きく増加したことから、当社グループ全体の中古車販売台数は25,437台(前年同期比116.5%)と前年を上回り、また、中古車市況が好調に推移したことも重なり増収増益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力し、特に欧州の子会社の一時的な店舗閉鎖の解除も寄与し、増収増益となりました。

レンタカー部門では、外出自粛等の影響が緩和したことと、新車の納期遅れによる代車需要に支えられ、増収増益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は1,096億39百万円(前年同期比129.8%)、営業利益は36億1百万円(前年同期比148.3%)となりました。

[住宅関連事業]

分譲マンション事業では、分譲地域を拡大し新しい顧客層を開拓することで受注・引き渡し共に概ね計画通りに推移しており、当第2四半期連結累計期間は新たに7棟219戸の新築マンションを分譲し、完成在庫をあわせ86戸(前年同期は92戸)を成約し、47戸(前年同期は28戸)を引き渡しました。

注文建築・戸建分譲事業では、前第2四半期連結会計期間末に連結子会社化した首都圏の戸建分譲事業が順調に推移し同事業の業容拡大に貢献いたしました。また、自動車ディーラーをはじめとする商業施設等の注文建築についても引き続き安定した受注を獲得することが出来ました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は61億6百万円(前年同期比269.4%)、前期のM&Aに伴うその他の収益が当期は無いこともあり営業利益は4億17百万円(前年同期比40.2%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,832億70百万円となり、前連結会計年度末1,740億11百万円と比較し92億59百万円増加いたしました。流動資産は688億69百万円となり、43億79百万円減少いたしました。これは主に営業債権及びその他の債権(6億63百万円)、棚卸資産(63億円)等が減少したほか、現金及び現金同等物(17億95百万円)等が増加したことによるものであります。非流動資産は1,144億1百万円となり、136億38百万円増加いたしました。これは主にその他の金融資産(160億68百万円)等が増加したほか、持分法で会計処理されている投資(44億89百万円)等が減少したことによるものであります。

負債合計は1,267億78百万円となり、前連結会計年度末1,286億89百万円と比較し19億10百万円減少いたしました。流動負債は806億74百万円となり、49億4百万円減少いたしました。これは主に営業債務及びその他の債務(104億84百万円)、契約負債(21億53百万円)等が減少したほか、社債及び借入金(71億1百万円)等が増加したことによるものであります。非流動負債は461億5百万円となり、29億93百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債(35億95百万円)等が増加したことによるものであります。

資本合計は564億92百万円となり、前連結会計年度末453億22百万円と比較し111億69百万円増加いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より17億95百万円増加し、109億89百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は13億65百万円(前年同期は48億36百万円の獲得)となりました。これは主に、営業債務の減少、棚卸資産の減少、持分法適用除外に伴う再測定による利益の計上、減価償却費及び償却費の計上等によるものであります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は10億10百万円(前年同期は10億67百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出、関連会社の売却による収入等によるものであります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は14億88百万円(前年同期は25億96百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の増加、リース負債の返済による支出、長期借入金の返済による支出、長期借入れによる収入等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期 通期の連結業績予想につきましては、2021年8月13日付「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	9,195	10,989
営業債権及びその他の債権	16,660	15,997
その他の金融資産	137	84
棚卸資産	42,475	36,175
その他の流動資産	4,781	5,623
流動資産合計	73,247	68,869
非流動資産		
有形固定資産	62,833	64,493
のれん	12,684	13,339
無形資産	956	940
投資不動産	6,616	6,559
持分法で会計処理されている投資	8,674	4,185
その他の金融資産	7,699	23,767
繰延税金資産	1,184	1,011
その他の非流動資産	116	107
非流動資産合計	100,763	114,401
資産合計	174,011	183,270

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	23,738	30,839
営業債務及びその他の債務	38,220	27,736
その他の金融負債	6,125	6,198
未払法人所得税等	1,191	1,406
契約負債	13,585	11,433
その他の流動負債	2,717	3,062
流動負債合計	85,577	80,674
非流動負債		
社債及び借入金	20,688	19,632
その他の金融負債	18,314	18,714
引当金	551	571
繰延税金負債	1,749	5,345
その他の非流動負債	1,809	1,843
非流動負債合計	43,111	46,105
負債合計	128,689	126,778
資本		
資本金	4,297	4,297
資本剰余金	2,842	2,843
自己株式	△1,028	△1,028
その他の資本の構成要素	874	749
利益剰余金	33,210	44,334
親会社の所有者に帰属する持分合計	40,195	51,197
非支配持分	5,127	5,295
資本合計	45,322	56,492
負債及び資本合計	174,011	183,270

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	86,809	115,816
売上原価	72,385	97,080
売上総利益	14,423	18,736
販売費及び一般管理費	12,616	14,551
その他の収益	1,958	308
その他の費用	59	150
営業利益	3,707	4,342
金融収益	154	145
金融費用	395	382
持分法による投資利益	172	128
その他の営業外損益	—	7,817
税引前四半期利益	3,639	12,051
法人所得税費用	838	3,637
四半期利益	2,801	8,413
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,205	8,219
非支配持分	596	194
四半期利益	2,801	8,413
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	18.90	71.25
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	2,801	8,413
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	458	4,062
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	6	△1
純損益に振り替えられることのない項目合計	464	4,062
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	281	△125
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△5	1
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	276	△124
税引後その他の包括利益	740	3,938
四半期包括利益	3,541	12,351
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,929	12,155
非支配持分	613	197
四半期包括利益	3,541	12,351

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	4,297	2,847	△272	△283	137
四半期利益					
その他の包括利益				263	
四半期包括利益合計	—	—	—	263	—
自己株式の取得			△755		
新株予約権の失効		3			△3
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	3	△755	—	△3
2020年9月30日時点の残高	4,297	2,850	△1,028	△20	134

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
2020年4月1日時点の残高	—	△146	30,156	36,882	3,823	40,705
四半期利益		—	2,205	2,205	596	2,801
その他の包括利益	460	723		723	17	740
四半期包括利益合計	460	723	2,205	2,929	613	3,541
自己株式の取得		—		△755		△755
新株予約権の失効		△3		—		—
利益剰余金への振替	△460	△460	460	—		—
配当金		—	△1,174	△1,174	△28	△1,202
所有者との取引額合計	△460	△463	△713	△1,929	△28	△1,957
2020年9月30日時点の残高	—	114	31,648	37,882	4,408	42,289

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	新株予約権
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	4,297	2,842	△1,028	740	134
四半期利益					
その他の包括利益				△123	
四半期包括利益合計	—	—	—	△123	—
連結範囲の変動					
新株予約権の失効		1			△1
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	1	—	—	△1
2021年9月30日時点の残高	4,297	2,843	△1,028	617	133

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金			
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2021年4月1日時点の残高	—	874	33,210	40,195	5,127	45,322
四半期利益		—	8,219	8,219	194	8,413
その他の包括利益	4,059	3,935		3,935	3	3,938
四半期包括利益合計	4,059	3,935	8,219	12,155	197	12,351
連結範囲の変動		—		—	23	23
新株予約権の失効		△1		—		—
利益剰余金への振替	△4,059	△4,059	4,059	—		—
配当金		—	△1,154	△1,154	△51	△1,205
所有者との取引額合計	△4,059	△4,060	2,905	△1,154	△28	△1,182
2021年9月30日時点の残高	—	749	44,334	51,197	5,295	56,492

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,639	12,051
減価償却費及び償却費	4,318	4,680
負ののれん発生益	△1,185	—
受取利息及び受取配当金	△40	△140
支払利息	381	343
為替差損益(△は益)	△101	40
持分法による投資損益(△は益)	△172	△128
持分法による投資の売却損益(△は益)	—	△1,380
持分法適用除外に伴う再測定による利益	—	△6,436
固定資産売却損益(△は益)	△221	△0
固定資産除却損	1	7
営業債権の増減額(△は増加)	△716	△885
棚卸資産の増減額(△は増加)	6,067	7,287
営業債務の増減額(△は減少)	△6,742	△9,879
契約負債の増減額(△は減少)	423	△2,507
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,041	630
その他	△504	△711
小計	6,188	2,970
利息及び配当金の受取額	131	193
利息の支払額	△406	△342
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△1,076	△1,457
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,836	1,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△40
定期預金の払戻による収入	—	1
有形固定資産の取得による支出	△2,942	△3,393
有形固定資産の売却による収入	1,488	1,007
無形資産の取得による支出	△13	△37
投資有価証券の取得による支出	—	△4
投資有価証券の売却による収入	13	9
子会社の取得による収支(△は支出)	301	△785
関連会社の売却による収入	—	2,186
貸付けによる支出	△20	△6
貸付金の回収による収入	92	98
敷金及び保証金の差入による支出	△42	△66
敷金及び保証金の回収による収入	47	62
事業譲受による支出	—	△35
その他	9	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,067	△1,010

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△2,133	6,078
長期借入れによる収入	7,899	3,000
長期借入金の返済による支出	△3,321	△3,075
社債の償還による支出	△9	△5
非支配持分からの払込による収入	—	23
自己株式の取得による支出	△755	—
配当金の支払額	△1,174	△1,154
非支配持分への配当金の支払額	△28	△51
リース負債の返済による支出	△3,074	△3,327
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,596	1,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	115	△49
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,289	1,795
現金及び現金同等物の期首残高	9,490	9,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,778	10,989

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	84,459	2,266	83	86,809	—	86,809
セグメント間の内部売上収益又は振替高	40	413	720	1,174	△1,174	—
合計	84,500	2,680	803	87,982	△1,174	86,809
セグメント利益	2,427	1,038	267	3,733	△26	3,707
金融収益						154
金融費用						395
持分法による投資利益						172
税引前四半期利益						3,639

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△26百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. 住宅関連事業のセグメント利益には、株式会社TAKI HOUSEの株式取得による負ののれん発生益1,185百万円が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	109,639	6,106	71	115,816	—	115,816
セグメント間の内部売上収益又は振替高	43	918	872	1,833	△1,833	—
合計	109,682	7,024	943	117,649	△1,833	115,816
セグメント利益	3,601	417	389	4,407	△65	4,342
金融収益						145
金融費用						382
持分法による投資損益						128
その他の営業外損益						7,817
税引前四半期利益						12,051

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△65百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	百万円	百万円
新車	42,379	55,956
中古車	21,722	30,104
サービス	16,515	18,815
レンタカー	3,704	4,616
住宅	2,266	6,106
その他	222	218
合計	86,809	115,816

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	百万円	百万円
日本	55,486	68,850
アフリカ	1,314	3,088
北中南米	187	263
オセアニア	1,556	1,276
ヨーロッパ	27,873	40,755
アジア	393	1,583
合計	86,809	115,816

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

簡易株式交換による株式会社ホンダ四輪販売丸順の完全子会社化

当社は、2021年9月30日開催の取締役会において、当社を株式交換完全親会社とし、当社の連結子会社である株式会社ホンダ四輪販売丸順（以下、「ホンダ四輪販売丸順」）を株式交換完全子会社とする簡易株式交換（以下、「本株式交換」）を行うことについて決議し、2021年11月1日付でホンダ四輪販売丸順の発行するすべての株式を取得いたしました。

(1) 株式取得の目的

ホンダ四輪販売丸順は、岐阜県大垣市において、ホンダディーラーとして新車3店舗、中古車1店舗を運営しておりますが、当社の連結子会社である株式会社ホンダカーズ東海（以下、「ホンダカーズ東海」）が2018年3月30日にホンダ四輪販売丸順の発行済株式の34%を取得、更に2021年1月4日に同じく発行済株式の32%を追加取得したことにより、ホンダ四輪販売丸順は当社の連結子会社となりました。

当社は、ホンダディーラーとして愛知県にて23店舗、岐阜県にて7店舗を運営するホンダカーズ東海と、ホンダ四輪販売丸順とが経営統合を行うことにより、愛知県内及び岐阜県内における営業基盤を強化し競争力を高め、もってホンダディーラー事業の更なる拡大を図る必要があるとの認識から、当社を株式交換完全親会社とし、ホンダ四輪販売丸順を株式交換完全子会社とする本株式交換及びホンダカーズ東海を吸収合併存続会社とし、ホンダ四輪販売丸順を吸収合併消滅会社とする吸収合併に着手することといたしました。当社は、本経営統合を通じて、愛知県・岐阜県内におけるホンダディーラーとしての販売力の一層の強化を図る方針です。

(2) 異動する子会社の概要

名称	株式会社ホンダ四輪販売丸順
所在地	岐阜県大垣市新田町二丁目1234番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 今川喜章
事業内容	自動車販売事業
資本金	96百万円

(3) 株式取得効力発生日

2021年11月1日

(4) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有の状況

異動前の所有株式数	126,720株 (議決権所有割合：66%)
取得株式数	65,280株
株式交換による取得価額	325百万円
異動後の所有株式数	192,000株 (議決権所有割合：100%)

(注) ・当社は、2021年10月4日、ホンダカーズ東海が保有するホンダ四輪販売丸順の普通株式126,720株を、現物配当の方法により取得しております。

・本株式交換に係る当社株式とホンダ四輪販売丸順株式の割当比率は1：9.70であり、当社が保有する自己株式633,216株を割当交付いたしました。